

特別報告

ジャーナルの貢献度・権威を示す h5-index で国際 P2M 学会誌が国内 8 位に！

千葉工業大学 社会システム科学部 プロジェクトマネジメント学科 田隈 広紀

1. はじめに

2018 年 5 月発刊の P2M マガジン 5 号にて当学会の有審査ジャーナル「国際 P2M 学会誌」の h5-index が 7、国内 21 位にランクインしたことを報告しました^[1]。h5-index は、下図のようにジャーナルの貢献度・権威を「量（掲載記事数）」と「質（被引用数）」を両立した方式で算出するもので、「質」に注目した Impact Factor の課題を克服する新たな指数として注目を集めています^{[2][3]}。例えば研究に重点を置く大学では、新規任用・昇格の際に提出する研究業績に h5-index 等の指数の併記を求めるケースが増えてきています。

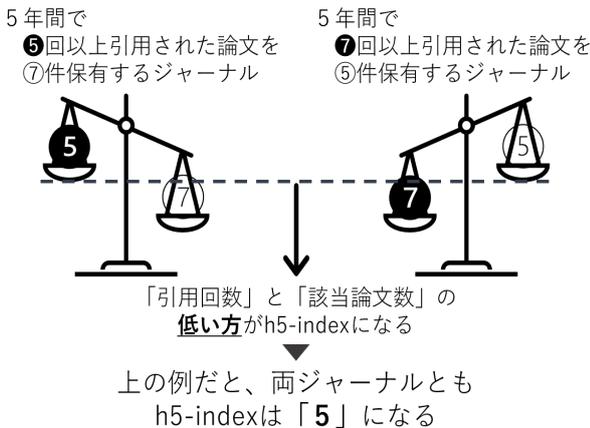


図1 h5-index の算出方法のイメージ

3,300 誌以上ある国内有審査ジャーナル^[4]で 21 位という対外的評価が得られたことは非常に喜ばしかったですが、その後この指標の集計処理の不具合で、当雑誌の h5-index が集計されない状態が 3 年間続きました。そのため山本会長・亀山副会長らからお力添えを頂きつつ、この集計処理の復旧を集計元の Google 社に働きかけ、2021 年分のリリースにて晴れて「国際 P2M 学会誌」の h5-index が再集計されました^[5]。

2. 国際 P2M 学会誌の h5-index は・・・

上記のような経緯で 3 年ぶりに公表された当学会誌の h5-index は、なんと 3 年前から 2 ポイントアップの「9（中央値 11）」で、**国内 8 位にジャンプアップ**していました！

Google Scholar

ランキングの高い出版物

日本語

出版物	h5-指標	h5-中央値
1. 情報処理学会論文誌	13	22
2. 教育心理学研究	10	14
3. 土木学会論文集 B1 (水工学)	10	12
4. 日本教育工学会論文誌	10	12
5. 人工知能学会論文誌	9	19
6. 心理学評論	9	13
7. 日本生態学会誌	9	12
8. 国際 P2M 学会誌	9	11
9. 自動車技術会論文集	9	9
10. 日本森林学会誌	8	13
11. 電気学会論文誌. C, 電子・情報・システム部門誌	8	13
12. 日本皮膚科学会雑誌/The Japanese Journal of Dermatology	8	11
13. 薬学雑誌	8	11

図2 2021 年の h5-index 国内ランキング^[6]

上図のように、今回は図内に「中略」を入れる必要がありましたが、今回はそのまま入れられるほど上位に位置しております。

「Business, Economics, and Management」のカテゴリに限定すれば**国内首位**です。これは P2M を開発された先生方、学会誌の投稿・審査・定期発刊を支えた関連委員の皆様、そして何より、学会誌へ優れた論文を投稿して下さった著者の皆様とそれをご指導された先生方の継続的な努力がもたらした成果であります。

3. ランクアップの要因分析

当該領域で国内のトップランナーとなったからには、今度は残課題を冷静に内省し、次なる高みを目指すべきでしょう。まず今

